

広報誌

POCKET

Vol.60 2018. September

ポケット

世代を



越えて



繋がる



笑顔と



笑顔



(PHOTO)

「大倉山小学校交流会」と「聖心女子学院
(中学校)ボランティア来訪」でのワン・シーンより

平成30年5月～8月のカームヒル行事アルバム

…もしもの時のその為に 火災避難訓練

staff column～ハートィの丘の上から～

(号外)札幌きらく会ゲーム親睦大会 優勝! ほか

社会福祉法人 漢仁会
iK カームヒル西円山

5月
調理レク(特)
花見レク
(ジンギスカン)

6月
昼食バイキング
大倉山小学校交流会
聖心女子学院来訪
避難訓練

7月
健康診断
消防設備点検

8月
夏祭り
民謡ボランティア
きらく会ゲーム大会



病院の治療食とは違い、ケアハウスの食事は味付けがしっかりとっています。



5月 花見レク(ジンギスカン)

カームヒルでは恒例となりました「つきさっぶジンギスカン」へ今年も花見(呑み会?笑)をしてきました。



6月 昼食バイキング

バイキング形式で昼食を提供しました。栄養士が栄養価はもちろんの事、見た目や味にもこだわった品々です。



メニュー



○海老の押し寿司
○牛サイコロステーキ
○てんぷら盛り合わせ
○ハワイ風コブサラダ
☆抹茶パフェ

○こっぺパンサンド
○もち米しゅうまい
○ミニ茶碗蒸し
☆ふわふわクレープ



6月 大倉山小学校交流会&聖心女子学院ボランティア来訪

これまでカームヒルでは「地域との関わり」を大切にしており、その一環として「市立大倉山小学校」と「聖心女子学院」とカームヒル入居者様との「世代間交流」の機会を創出してきました。今年度もそれぞれの児童、生徒の皆さんが来訪し、入居者様と楽しいひと時を一緒に過ごしました。

6月13日(水曜日) 市立大倉山小学校 5年生 来訪

当日は子供達が用意してくれたけん玉や福笑いなどと一緒に昔遊びを楽しみました。最後に子供たちから合唱のプレゼント。透き通る子供達の歌声はいつも感動を与えてくれます。



福笑い。「目はもっと上の位置だよ～」なんて声が聞こえてきそう。

6月22日(金曜日)聖心女子学院 中学2年生 ボランティア来訪

当日は中学2年生23名が来訪。交流の前にボランティア活動として各階廊下のレースカーテンを取り外し、洗濯しました。その後、入居者様とトランプなどのテーブルゲームで交流を深め、生徒の皆さんで素敵な合唱を披露してくれました。最後に当施設入居者の水澤様から代表の生徒さんに記念品を贈呈しました。この記念品も当施設入居者の 遠藤 茂 様 の心のこもった手作り品です。



素敵なワン・シーンですね。



カームヒル行事 Album

2018

8月 カームヒル夏祭り

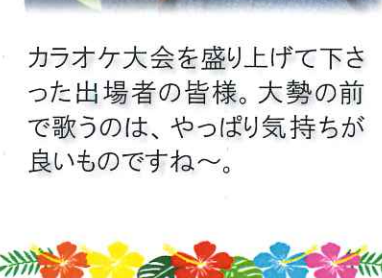
8月4日(土曜日)カームヒル大型行事の1つ「夏祭り」を開催致しました。前日まで30℃近い気温の日々が続いていましたが、当日は比較的過ごしやすい気温となりました。それでも、夏祭り会場は皆さんの熱気に包まれ大盛況でした。今年のコンセプトはハワイアン。会場の飾り付けにも趣向を凝らしました。皆様にも当日の様子をここにご紹介いたします。

Aloha~
アロハ~

注)カームヒルの施設長です(笑)



まだまだ素敵な写真がたくさんあって全部ご紹介したいのですが、紙面の都合上全てを載せることが出来ません。本当にゴメンナサイ。



カラオケ大会を盛り上げて下さった出場者の皆様。大勢の前で歌うのは、やっぱり気持ちが良いものですね。



カラオケ大会、施設長による西〇秀〇の「YOUNG MAN」でトリかと思いきや...



隠れ大トリがいました(笑)厨房職員の斉藤さん!歌うは「天童よしみ」の「珍島物語」。歌、メチャメチャうまっ!



夏祭り、ラストは空前絶後の景品が当たるゲーム大会。見事景品をゲットした喜びの表情、最高ですね!



楽しかったね。
では、では。また
来年~♪





避難時の合言葉は“お・は・し・も”

介護保険制度上、ケアハウスは軽費老ホームに分別されており、消防法令上、介護保険施設には火災避難訓練の実施が義務付けられています。

カームヒル西円山でも年2回、日中と夜間の火災発生を想定した避難訓練を実施しており、6月26日(火)に今年1回目の「火災避難訓練」を実施しました。当日はカームヒル職員と75名の入居者の方々とともに真剣な表情で訓練を行ない、相互に避難経路を確認しました。

当施設は地上5階建ての建物という構造であり、火災発生時にはエレベーターの使用が出来なくなるため、各階でそれぞれに避難先を別に設定しています。その為、火災発生時に自分はどこへ避難をしたら良いのか、訓練を通じて避難行動を実際に体験する事で、いざという場面でパニックにならない様に心掛けておきたいものです。

また、最近では火災に限らず、避難時の約束事として「お・は・し・も」という合言葉が用いられています(右図参照)。特に「もどらない」については、「**大事なものを忘れたからといって、いったん避難したら絶対に中へ戻ってはいけません**」(札幌市ホームページより抜粋)、とされています。

また、煙は天井などに一時的にたまり、そこから徐々に下に降りてきます。煙の進む速さは、上昇するとき(縦方向)で毎秒 3~5 メートル(かけ足の速さ)、横方向への広がり毎秒 0.5~1 メートル(歩く早さ)です。煙には、有毒ガス(一酸化炭素等)が含まれています。そのため、煙を吸うと体が動かなくなったり、死につながることがあります。その為、避難の際には**姿勢を低くしてタオルやハンカチを口に当て、なければ衣服の一部を口に当て、浅く呼吸をするなど、できるだけ煙を吸わないようにしましょう。**(札幌市ホームページより抜粋)

皆様、火の取り扱いにご注意下さいます様、お願い申し上げます。



実際の避難訓練の様子



合言葉は「お・は・し・も」



避難時、できるだけ姿勢は「低く」

ハーティの丘の上から

カームヒル職員がちょこっとつぶやくコラム



ケアハウスが地域の皆さんと何ができそうか、ってちょっと考えてみた

経営管理課 主任
生活相談員 鬼頭 誠 一



鬼頭 誠 一
(きとう せいいち)
1974年7月25日生
小樽市出身。
12歳と10歳の2児の父親でもあるが、妻から「あんたも入れて我が家には3人も子供がいるようなものだ」と言われしまっている事は、世間にはあまり知られていない。

今から23年前の1995年、私が21歳の年に他法人が開設した100名定員のケアハウスのオープニングスタッフとして社会人の一歩目を踏み出し、13年前に溪仁会に入職。通所介護や札幌市障がい者相談支援事業所(委託事業)での勤務を経て、今年の2月からカームヒル西円山の生活相談員として働かせていただいています。

久々のケアハウス業務は懐かしさを感じた反面、介護保険などの福祉制度や社会情勢も昔とは全く違う状況で昔取った杵柄...にはならず「ふむふむ、今はそうなのか〜」という事も多々有り、毎日が勉強のような感じです。

さて、そんな中で社会福祉法人や福祉施設による地域貢献が叫ばれている昨今、カームヒルが一介護保険施設としてだけではなく、地域に対してどのような貢献や役割を担えるのか、を私なりにちょっと考えてみました。

例えば…カームヒルの大浴場には洗い場の手すりや浴槽出入用の階段が付いているので、自宅での入浴が困難という地域の方のために大浴場を解放する、というのもひとつの方法かもしれません。5階のレストランだって入居者様の食事時間以外であれば、カフェや活動スペースとして活用する事もできそうですし、そもそも「レストラン」なので、ご自宅で一人きりで食事を摂っている方を誘って食事を提供する、というのも「アリ」かもしれません。もちろん、浴室の地域開放に際しては公衆浴場としての届出を出す必要がありますし、食事を入居者様やご家族様以外に料金を頂いて提供するのであれば改めて保健所に届け出る必要があります。ただ、それらの手続きは煩雑では有りますが、それほど高いハードルでもないように個人的には思います。その他には地域の方への車椅子を無料レンタルするという事もできそう(実際に行なっている老人ホームがあります)ですし、考えていくとまだまだいっぱいアイデアは出てきそうな気がします。

そして、小職が考える地域貢献として面白そうと思うのが、カームヒルの季節行事を絡めて町内会との繋がりを作る事。例えば、町内会のお祭り。ケアハウスでは毎年夏祭りを開催していますが、近年では町内会を運営する後継者がなかなかいなかったり、はたまた騒音の問題などでお祭りを年々縮小、はたまた中止になってしまった、なんて話を耳にします。ならば例えばケアハウスと町内会がタッグを組んで、一緒になって夏祭りを運営するというのも面白いのではないかと、思っています。そうする事でこれまで続けてきた町内会行事の「灯」を消す事なく、また入居者様も「地域の一員」として溶け込んでいく事ができるのではないだろうか、と、思っています。

そんな思いとあわせて、ケアハウスのような介護福祉施設って、祭りとか七夕だとか餅つきとか…昔、町内の中で当たり前の光景としてあった日本の「風習」や「文化」というものを絶やさないようにするために大いに貢献できるのではないだろうか、と私個人は思っています。そこまで言ったら大げさでしょうか？

過去32回、ゲーム親睦大会に参加してきた中で初めての**優勝**！地道な練習が大きな**実を結んだ**！

西円スポーツ
2018年8月22日(水)
NISIMARU SPORTS
<http://nancyatte.co.jp>



カームヒル西円山チーム Bブロック優勝！ 快挙

札幌きらく会ゲーム親睦大会

田メ斗

号外

施設長も緊急コメント発表「感動したっ！」

平成三〇年八月二十二日
(水) 札幌市東区コミュニティ
ドーム「つどいむ」にて「札幌
きらく会ゲーム親睦大会」が開
催され、市内の養護・軽費老人
ホームのうち二十五施設が大
会に参加し、輪投げ等のゲーム
競技に汗を流しました。そんな
中、我々カームヒル(上写真)
がBブロックで総合得点六十
一点を獲得し、見事優勝しまし
た。準優勝は札幌市琴寿園Bチ
ーム、第三位はケアハウスつか
さ、という結果でした。優勝し
たカームヒルには賞状と表彰
楯が送られました。



カームヒルのチームメンバー
の皆さんは「まさか優勝できる
なんて」と一様に驚いた様子で
したが、大会前日まで行なわれ
た練習の成果がこうした結果と
なって現れた事で、喜びも一入
の様子でした。その他、行なわれ
た競技として各施設長参加で行
なわれたイス取りゲームに三好
施設長が出場しましたが、残念
ながら初戦敗退という結果に終
りました。それでも非常に盛
り上がったゲー
ム親睦大会とな
りました。チー
ムの皆さん、お
疲れ様でした



Welcome to CALMHILL Art Museum

～ようこそ カームヒル美術館へ～

～巨匠 ユヅル・ワタナベの世界～

あなたはご存知だろうか。カーム
ヒル5階レストランの壁が季節ごと
に素敵に彩られている事を。時に
可愛らしく、時に遊び心が満載…
観る者の心をつかんで離さない、
そんな壁飾り達。

これらは巨匠「ユヅル・ワタナ
ベ」の手によって創造された芸術
作品である。今回、ほんの一部で
はあるが、巨匠の息吹によって生
命を与えられた作品たちをここでご
紹介しよう。

「ユヅル・ワタナベ」は同じ場所
に決して立ち止まらない。巨匠の
頭の中には次の作品の構想がす
でに出来上がりつつある。

次の「名作の誕生」を目撃する
のは、もしかしたらあなたかもしれ
ない…。



※
巨匠「ユヅル・ワタナベ」とは、皆さんご存
知、職員の渡辺由鶴さんの事ですの
で、どうぞあしからず(笑)



<Editor's Note～あとがき～>

我が家の小学4年生の次男坊。思いっきり満喫した夏休みの最終日に「明日から学校に行くのが面倒くさ〜い」と言っていたんですが、翌日、いつもの通りに登校。その日の夜、「久しぶりの学校はどうだった？」と次男に訊くと「超楽しかった！」との返し。ああ、そういえば自分も小学生の時こそそうだったよなあ、ふと昔を思い出した今年の夏の終わり。(鬼頭)

(本誌に関する問い合わせ等は…)

〒064-0944 札幌市中央区円山西町4丁目3-21

TEL:011-640-5500 FAX:011-640-5505 (担当:生活相談員 鬼頭 まで)

E-mail:calmhill@keijinkai.or.jp <http://www.keijinkai.com/calm-nishimaruyama/>

カームヒル西円山

検索